

建設局

一般会計要求総額	37,530百万円
(対前年度予算)	5.2%
下水道事業特別会計要求総額	54,280百万円
(対前年度予算)	+0.9%
単年度資金剰余	676百万円

< 要求に当たっての基本的考え方 >

「ひとにやさしく、元気なまち」の実現に向けて、新たな産業の立地促進や地域産業の活性化に必要な物流ネットワークの形成、浸水対策事業や市民生活に身近な維持管理等を推進するため、以下の5つの方針を主要な柱として取り組んでまいります。



- 新若戸道路 -

☆ 産業の振興や企業誘致を促進する物流ネットワークの形成

主要幹線道路の整備	11,900百万円
-----------	-----------

☆ 高質な都市空間とまちの賑わいづくり

勝山公園の整備	171百万円
中心市街地の道路整備の推進	2,066百万円
小倉都心の賑わいづくり	30百万円
日本風景街道 北九州おもてなしの “ ゆっくりかいどう ”	9百万円

☆ 安全安心なまちづくりの推進

浸水対策事業の推進	4,358百万円
災害時における緊急輸送道路の確保	860百万円
下水道の地震対策の推進	1,102百万円
新防災情報マップの改訂	13百万円
バリアフリーのまちづくりの推進	1,855百万円
新元気を支える公共空間セーフティー事業	292百万円
暮らしにやさしい道事業	200百万円
市民との協働によるあんしん道事業	118百万円
ハートフル公園計画の推進	75百万円
親子ふれあい公園づくり事業	120百万円
子育てに配慮した公園整備	10百万円
明るく安全なまちづくりの推進	12百万円

☆ 環境首都の推進

環境学習の推進	11百万円
花と緑のまちづくり	97百万円
合流式下水道の改善	4,521百万円

☆ 公共施設の効率的な維持管理の推進

橋梁の長寿命化への計画的な取り組み	114百万円
道路サポーター事業	20百万円
公園愛護会・河川愛護団体補助事業	8百万円



- 道路サポーター事業 -

< 主な見直し項目 >

道路・公園照明灯の見直し
有料公園管理の見直し

新：新規事業